

櫻の子



1月号 (令和4年1月11日)

児童数 559名

川越市立大東東小学校



本年もよろしくお願いたします



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年中は、本校の教育活動にご理解、ご支援を賜りましてありがとうございました。令和4年が、皆様にとりまして輝かしい一年になりますことを心より祈念いたします。

今日から3学期が始まり、学校に活気が戻ってきました。冬休み中、子ども達は安全で有意義な日々を過ごすことができたようです。今年も教職員一同、子ども達のより良い成長のために誠心誠意努力いたします。

本校は、今年度よりコミュニティスクールとしてスタートしています。12月号でもお知らせいたしましたが、学校運営協議会にて、令和4年度に向けて学校応援団を設立することが決まりました。興味のある方は、気軽な気持ちで学校までご連絡いただくと嬉しいです。今年、より一層、地域と共に学校を作っていくと考えております。保護者の皆様、地域の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

心と体の相談室 —保健室の活用—

学校には、養護教諭が常駐している保健室があります。保健室というと、けがをしたり具合が悪くなった時に利用したりするイメージがありますが、大きな役割として次の5点があります。

- ① 保健管理：健康観察を通して日々の全校児童の健康管理をしています。また、身体測定や保健調査票などから児童の成長や病気をチェックしています。
 - ② 保健教育：保健学習、安全管理も含め、保健指導を行っています。子どもの心や体についての指導、けがや病気の予防教育、命の教育なども行っています。
 - ③ 健康相談：体の健康や心の悩みについても相談できる場所です。
 - ④ 情報センター的活動：毎月の「ほけんだより」を通して、心と体に対する情報を発信します。保健室の掲示板には、子ども達が見て学べる身体や病気予防の情報を掲示しています。
 - ⑤ 組織的な活動：学校保健委員会を開催し、心と体の健康について話し合っています。
- このように、保健室は、児童が元気に生活するための知恵を学んだり、心をちょっと休めたりするところです。学校は、児童が健康で楽しく活動できるよういつも見守っています。お子様の健康状態を含めて気になることがありましたら、ぜひご相談ください。

